

# 日本鐵鋼協會記事

一名本會より推薦に關する件

右に付工學博士野呂景義君選任せられたり。

## ◎理 事 會

大正十年五月二十五日(水曜日)午後五時より本會事務所に於て理事會を開く會議事項左の如し。

- 一、入退會者承認の件
- 一、會誌交換の件
- 一、其他會務に關する件

當日出席者は左の諸氏なり。

香村 小錄君 野呂 景義君 今泉 嘉一郎君

香村 小錄君 野呂 景義君 今泉 嘉一郎君  
鹽田 泰介君 河村 駿君 種子田右八郎君  
寺野 精一君 井上 禧之君 加茂 正雄君  
吉川 雄輔君 日向 庄作君

## ◎圖 書 寄 贈

大正十年六月九日 Demag Humboldt 會社支配人パウル、  
シユミツツ氏より左の書籍を寄贈せり。

Ein Jahrhundert Deutscher Maschinenbau.  
Von Conrad Matschoss.

## ◎入 退 會 者

河村 駿君 尾藤 加勢士君 堀 尚 靖君  
杉村 伊兵衛君 櫻井 爭三君 落合 畏三郎君

前記理事會に於て入退會を承認せられたる會員左の如し

## ◎評 議 員 會

大正十年六月四日(土曜日)午後五時より本會事務所に於

て評議員會を開き左の事項に就きて協議せり。

一、農商務省より照會の工業品規格統一調査會委員

## 退 會 者 (住所及職業)

東京高等工業學校助教授

正員 福原達三

兵庫縣武庫郡大社村森貝蓮毛七一七

同 玉井潔

東京市外品川三ツ木鎗ヶ崎七九二

准員 森河晶吉

110

東京市外巢鴨町字池袋八八五	准員	田川房一	神川市須磨町大手前五番地十三番屋敷ノ四〇
東京市京橋區元數寄屋町二ノ六	同	澤本千代次郎	神奈川縣橋樹郡大師河原村富士製鋼會社川崎工場
横濱市瓦斯局平沼製造所員	同	福士弘一	北海道札幌區山鼻町四百十五番地ノ一
大阪市南區難波反物町一ノ三三六鐵工業	同	川上藤之丞	茨城縣助川驛日立製作所
大阪市南區難波反物町一ノ三三六鐵工業	同	川上藤之丞	八幡市鬼ヶ原官舍第二號
芝區白金三光町八一高田商會員	同	藤田庄之助	東京市外荏谷町中瀧谷六八七
福岡縣鞍手郡直方西町三丁目	同	山崎寛二郎	東京市外荏原郡新井町新井宿二四一一
福岡縣鞍手郡直方西町三丁目	同	谷口瀧次郎	53. Yangtse Road Hankow.
入會者(住所及職業)			
東京市牛込區市ヶ谷佐内町三三、東京商業貿易會社取締役	正員	近藤廉治	東阪府泉州郡佐野町六一〇九
東京帝國大學理學部大學院學生	准員	佐藤俊一	吳海軍工廠造機部
東京市麻布區我善坊町一四東野方	同	浦野秀夫	秋田市鷹匠町三八
佐世保海軍工廠造機部技手	同	酒井亮	東京市小石川區表町六三
東京市本鄉區駒込追分町九、日本カーリット會社員	同	柳樂吉右衛門	東京市外大崎町字桐ヶ谷一一五
鳥根縣安來町安來製鋼所技手	同	柳樂吉右衛門	名古屋市熱田町高升夜寒三五
			廣島市外仁保村日本製鋼所廣島工場
			東京市外中瀧谷町二六八
			大阪市西成郡神津村今星日本可鍛鑄鐵所
北海道函館區札幌遞信局海事部	Délégation du Japon Bureau Militaire.		
京都府豐田郡忠海電信獨立大隊第三中隊	9, Rue Ia Pérouse. 9. Paris (XVII) (France)		
東京市外高田町雜司ヶ谷四七九			
廣島縣豐田郡深草村字直達橋南一ノ四八六			
神戶市兵庫西尻池字中村川崎造船所社宅			
福岡市外九州帝國大學工學部冶金科			
千葉縣東葛飾郡市川町大字真間六			
八幡市門田官舎二二號			
前號報告後轉居者の新住所左の如し。			
見邊亮太	桂鈴木	桂鈴木	桂鈴木
林田滿治	上村敏介	上村敏介	上村敏介
中島喜代	小林文郎	小林文郎	小林文郎
明松藏熙	一色貞三	一色貞三	一色貞三
薮内周三郎	小蘆一	小蘆一	小蘆一
山谷和吉	坂上村	坂上村	坂上村
山崎綱吉	村敬三	村敬三	村敬三
野尻和吉	色貞三	色貞三	色貞三
山嶋吉夫	又熊二介	又熊二介	又熊二介
	雄	雄	雄

## (◎)轉居

## 居

前號報告後轉居者の新住所左の如し。  
Délégation du Japon Bureau Militaire.

見邊亮太	桂鈴木	桂鈴木	桂鈴木
林田滿治	上村敏介	上村敏介	上村敏介
中島喜代	小林文郎	小林文郎	小林文郎
明松藏熙	一色貞三	一色貞三	一色貞三
薮内周三郎	小蘆一	小蘆一	小蘆一
山谷和吉	坂上村	坂上村	坂上村
山崎綱吉	村敬三	村敬三	村敬三
野尻和吉	色貞三	色貞三	色貞三
山嶋吉夫	又熊二介	又熊二介	又熊二介
	雄	雄	雄